

# 市長からのトピックス

1. 令和8年度第1回定例会について
  - ・ 令和8年度当初予算(案)

令和8年2月24日

# 令和8年度当初予算(案)

担当:財政課

# 一般会計予算規模 1,912億2,400万円

## ◆会計別予算規模

(単位:百万円、%)

	R8	R7	増減額	増減率
一般会計	191,224	179,536	11,688	6.5
(借換債を除く)	189,760	179,052	10,708	6.0
特別会計	83,958	80,607	3,351	4.2
企業会計	31,562	31,410	152	0.5
合計	306,744	291,553	15,191	5.2

### 【増額の要因】

※括弧内はR8事業費総額

- ・旧そごう柏店本館の土地購入(66億円)
- ・(仮称)柏市こども・若者相談センター整備(約39億円)
- ・アフタースクール事業(約12億円)

## ◆歳入(一般会計)

(単位:百万円、%)

	R8	R7	増減額	増減率
市税	80,532	76,549	3,983	5.2
譲与税・交付金	15,932	14,625	1,307	8.9
地方交付税	6,520	6,620	△100	△1.5
国・県支出金	53,251	50,860	2,391	4.7
市債	11,597	11,188	409	3.7
その他	23,392	19,694	3,698	18.8
合計	191,224	179,536	11,688	6.5

### 【増額の要因】

- 人口(納税義務者)増
- 納税者の所得増等

### 【増額の要因】

- 小学校給食の負担軽減に伴う県補助金の増

## ◆歳出(一般会計)

(単位:百万円、%)

		R8	R7	増減額	増減率
義務的経費	人件費	31,429	29,821	1,608	5.4
	扶助費	57,297	53,790	3,507	6.5
	公債費	11,118	9,873	1,245	12.6
物件費		34,691	35,336	△645	△1.8
普通建設事業費		27,435	21,150	6,285	29.7
その他		29,254	29,566	△312	△1.1
合計		191,224	179,536	11,688	6.5

### 【増額の要因】

- 人事院勧告, 人事給与制度の見直しによる給与などの増
- 隔年の職員定年退職による退職手当の増 など

### 【増額の要因】

- 特定教育・保育施設等負担金や, 介護給付費・訓練等給付費の増加

### 【増額の要因】

- 借換債の増加(約9.8億円増加)

### 【増額の要因】

- 旧そごう柏店本館の土地購入
- (仮称)柏市こども・若者相談センター整備事業

# ◆主な事業

9No.	事業名
1	校内フリースクールの整備
2	プレコンセプションケア推進事業
3	RSウイルスワクチン・任意帯状疱疹ワクチン接種の費用助成
4	(仮称)柏市こども・若者相談センターの開設
5	朝の児童の居場所づくり事業
6	アフタースクール事業
7	図書館再編事業
8	公設市場再整備及び市場用地活用事業

No.	事業名
9	柏駅東口再整備事業
10	居心地のよい公園プロジェクト
11	避難所等における防災資機材等の整備
12	災害用マンホールトイレ整備工事
13	近隣センター体育室への空調設備設置
14	公共施設の脱炭素化
15	給食費の助成(物価高騰対策支援)

## 校内フリースクールの整備

### 事業費合計 159,582千円

【国・県支出金】10,048千円【その他】711千円【一般財源】148,823千円

不登校児童生徒に対し、居場所を含めた学びの選択肢を確保。児童生徒の状況に応じた相談・対応を行うための体制づくりを行い、校内フリースクールが児童生徒の居場所となるよう事業を進めていく。

#### 個別支援教員設置状況

- 令和5年度に全柏市立中学校(21校)への配置を完了
- 令和8年度は市立小学校(42校)のうち、7校に新規配置

#### 事業内容

- 教員免許を保有する職員が、学習面や生徒指導面等、個々の状況に応じた適切な指導・支援を行う。

#### 市内中学校の校内フリースクール（一例）



▲名称は各校で決定



▲個別学習スペース



▲リラックススペース

# プレコンセプションケア推進事業

(市独自施策)

## 事業費合計 24,398千円

【その他】24,042千円 【一般財源】356千円

若い世代の男女が、正しい知識に基づいて将来の妊娠に備えた健康管理ができるよう、講座(ゼミ)と健診費用の助成を行う。また、社会的卵子凍結を希望する場合は、採卵や保管等の費用を助成する。

### 事業内容

#### ● プレコンセプションケア

##### ① プレコンセプションゼミ

性や妊娠, 健康などに関する, 正しい知識の講座

##### ② プレコンセプション健診

ゼミ受講者を対象に、健康状態や妊孕性に関する健診費用を助成する。

※助成額上限 女性3万円、男性2万円

#### ● 社会的卵子凍結に係る助成

卵子凍結の正しい知識を得た上で社会的卵子凍結を希望する者を対象に、採卵, 凍結した卵子の保管, 生殖補助医療等に関する費用の助成を行う。

※採卵・凍結保存費用: 上限20万円(1人1回限り)

※継続保管費用(1年ごと): 上限2万円/回(最大5回)

※生殖補助医療費用: 上限25万円/回

New



## RSウイルスワクチン・任意帯状疱疹ワクチン接種の費用助成

事業費合計 102,220千円

【国・県支出金】9,143千円【一般財源】93,077千円

- ・RSウイルスワクチンの接種費用の全額助成（対象：妊娠28週～36週までの妊婦の方）
- ・任意帯状疱疹ワクチンの接種費用を一部助成（対象：50歳～64歳までの方）

RSウイルスワクチン :全額助成(費用無料) **New**

RSウイルス感染症は感染力が高い急性の呼吸器感染症で、2歳までにすべての乳幼児が感染するとされており、重症化するリスクもある。妊娠中の方がワクチンを接種すると、お腹の中の赤ちゃんに抗体が移行し、生後の赤ちゃんをRSウイルス感染症から守る効果が期待できる。

任意帯状疱疹ワクチン :一部助成

帯状疱疹は、主な症状として体の片側に神経痛のような痛みと、水疱(水ぶくれ)ができ、水疱が治った後も痛みが残り、数か月から数年持続する帯状疱疹後神経痛(PHN)になることもある。

ワクチンの種類	1回あたりの助成金額	接種回数	1年後発症予防効果	持続期間
生ワクチン	2,600円	1回	約60%	5年程度
不活化ワクチン	6,600円	2回	約90%以上	10年以上



※65歳以上のかたは、5歳刻み年齢で定期接種の対象となり別途助成あり

## (仮称)柏市こども・若者相談センターの開設

# 事業費合計 4,337,606千円

【国・県支出金】500,531千円 【地方債】2,377,900千円 【その他】1,230,963千円 【一般財源】228,212千円

「(仮称)柏市こども・若者相談センター」を、令和8年11月に竣工(予定)  
子どもの健やかな成長を切れ目なく支援していくための「児童相談所」を開設

#### 事業内容

##### ➤ 施設整備

- ① 新築工事等  
令和8年11月の施設竣工後、グラウンド整備などの外構工事を実施
- ② 備品購入  
施設利用者などが使用する備品・什器類を購入
- ③ 屋内外遊具設置  
子どもの年齢や特性、成長過程に応じた様々な遊具を屋外・屋内に設置

##### ➤ 児童相談所の開設準備

- ① 人材育成  
研修参加負担金, 研修旅費
- ② システム構築  
システム開発委託費, ネットワーク整備費



# 朝の児童の居場所づくり事業

**事業費合計5,366千円**

朝の「小1の壁」を解消することを目的に、小学校始業前の朝の時間帯における、児童の安全・安心な居場所を確保するとともに、保護者の就労と子育ての両立を支援するもの。

## 事業内容

【R7から継続】

### STEP1 実態調査及び保護者ニーズ調査による実態把握

朝の時間帯における児童登校調査, アンケート等による保護者のニーズ調査, 先進自治体への視察・調査研究

【R8新規】 **New**

### STEP2 モデル校における試験的实施

実態調査等を踏まえたモデル校の選定及び試験的实施(下半期に3校程度を予定)

実態調査やモデル校での検証結果を踏まえた制度設計を検討



# アフタースクール事業

## 事業費合計1,229,401千円

【国・県支出金】226,287千円 【その他】243,689千円 【一般財源】759,425千円

小学校敷地内で放課後等に多様な体験活動や生活の場を提供し、希望するすべての児童が、安全・安心に自分らしく過ごせる居場所を確保するとともに、児童の健全な育成を支援する。

### 事業内容

- ・ 「こどもルーム」と「放課後子ども教室」を一体的に運営
- ・ 市内20校を2ブロックに分け、民間事業者2社へ委託
- ・ 利用区分に応じた3つの料金設定

	就労要件	利用時間	土曜利用	月額
Aプラン	なし	17時まで	なし	4000円
Bプラン	あり	17時まで	あり	4000円
Cプラン	あり	19時まで	あり	8000円

※別途おやつ代2000円

- ・ 地域団体や企業等と連携し、体験型(工作教室, 理科実験等)・継続型(プログラミング等)の2種類のプログラムを提供

### 今後の展開

- ・ R8年度から市内42校中20校で実施
- ・ R9年度からは残りの22校も実施し、全校で実施予定



▲「こどもルーム」と「放課後子ども教室」を一体的に運営

## 図書館再編事業

# 事業費合計 9,418千円

市立図書館が抱えるさまざまな課題を改善するため、「柏市図書館のあり方」を踏まえ、市民と共に図書館再編構想を策定。「訪れたいくなる図書館」への変革を推進する。

#### 課題

- 分館数の多さ(本館1, 分館17, サービスポイント1)
- 書架中心・座席不足等による利用動機の乏しさ
- 進行する老朽化への備え 等

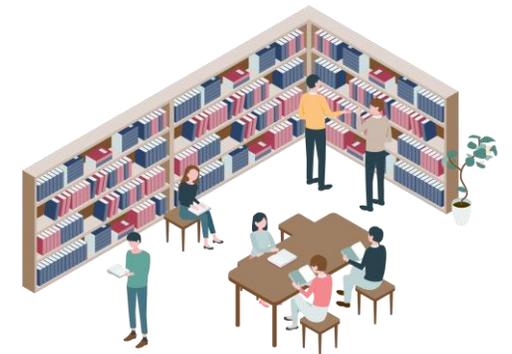


#### 再編の基本的な考え方

- ✓ 「本を借りる・読む」場にとどまらない **居心地の良い場所**
- ✓ 利用していたかたも、そうでないかたも **訪れたいくなる空間**

市民ワークショップや図書館協議会での議論・パブリックコメント等を通じ、

## 市民と共に図書館再編構想を策定



# 公設市場再整備及び市場用地活用事業

(市独自施策)

**事業費合計 33,085千円**

老朽化が進む市場施設について、市場機能や防災機能の強化、市場活性化に繋がる施設整備を行う。また、施設の集約等で創出されたスペースに企業誘致を行い、新たな財源・雇用創出に繋げる。

場内事業者によるワーキンググループにて協議を重ね、令和8年3月に「**柏市公設総合地方卸売市場再整備及び市場用地活用基本計画※**」を策定予定。

※ 市場活性化に繋がる施設整備の方向性、市場機能と連携した企業誘致など、再整備及び用地活用に関する方針を取りまとめた基本計画

### 今後の展開

- ✓ 事業協力者制度を活用し、開発事業協力者を公募しながら場内事業者とも引き続き協議を進めていく。
- ✓ 土壌分析調査、アスベスト調査等の必要な現況調査を実施



# 柏駅東口駅前再整備事業

(市独自施策)

## 事業費合計 6,673,707千円

【国・県支出金】160,000千円【その他】6,440,000千円【一般財源】73,707千円

- ・柏駅東口駅前の再整備に向けた取り組みを進めるため、旧そごう柏店本館の土地を取得,引き渡し
- ・柏駅東口駅前再整備に向けた検討及び関係者との協議を実施

### 事業内容

- ① 旧そごう柏店本館の土地取得(R8.12月頃の引渡しを予定)  
「魅力ある都市空間」の構築を目指し、駅前における公共空間の拡充や建替え用地としての活用の検討など、柏駅東口駅前の再整備に向けた取り組みを進めるため、旧そごう柏店本館の土地を取得する。
- ② 柏駅東口駅前再整備に向けた検討及び関係者との協議  
再整備の具体的な検討を行うとともに、まちづくりの整備方針や方向性について関係者との協議を実施していく。



▲柏駅東口未来ビジョン



▲R7.12時点の解体状況

# 居心地のよい公園プロジェクト

**事業費合計 50,000千円**

老朽化が進む公園のリノベーションを進め、居心地のよい公園づくりを進める

## 事業内容

「安全・安心」、「くつろげる心地よさ」、  
「誰もが使いやすい」、「行きたくなる魅力」

4つの視点から公園を効果的にリノベーション

### ① 修繕・改修工事

公園・緑地等における老朽化した施設の修繕・改修工事を行う。

### ② 計画策定

令和9年度から、公園のリノベーションを効果的に実施するため、令和8年度においては計画策定を行う。



# 避難所等における防災資機材等の整備

## 事業費合計 442,769千円

### 事業内容(一部)

【国・県支出金】8,957千円【地方債】349,200千円【その他】23,527千円【一般財源】61,085千円

- 防災備蓄品の充足 53,949千円
- 非常用電源車の購入(建築物付帯設備工事含む) 45,650千円 **New**  
災害時に停電した場合においても、災害対策本部や災害現場、避難所など電力が必要な場所へ、素早く確実な電源を届ける為、電源車を導入
- 災害用簡易井戸の整備及び耐震性井戸付き貯水装置改修 231,079千円  
令和8年度に11カ所設置、令和9年度に計画どおり設置を完了する見込み



▶ 非常用電源車

# 災害用トイレ(マンホールトイレ)整備工事

## 事業費合計 125,000千円

R8年度

市立中学校5校にマンホールトイレを整備

【国・県支出金】20,000千円【地方債】105,000千円

R8年度末

市立小中学校51校(小学校33校, 中学校18校)の整備が完了 ※他事業整備分を含む



令和8年度をもって公共下水道が整備されているすべての小中学校への整備が完了する予定。

# 近隣センター体育室へ空調設備の設置

## 事業費合計 36,361千円

【地方債】36,300千円 【一般財源】61千円

昨今の気候変動に伴う、避難所の環境改善・地域住民の日常的な活動中の熱中症対策の観点から、全ての近隣センター体育室に空調設備を設置（増尾近隣センターはリフォーム事業の一部として実施）

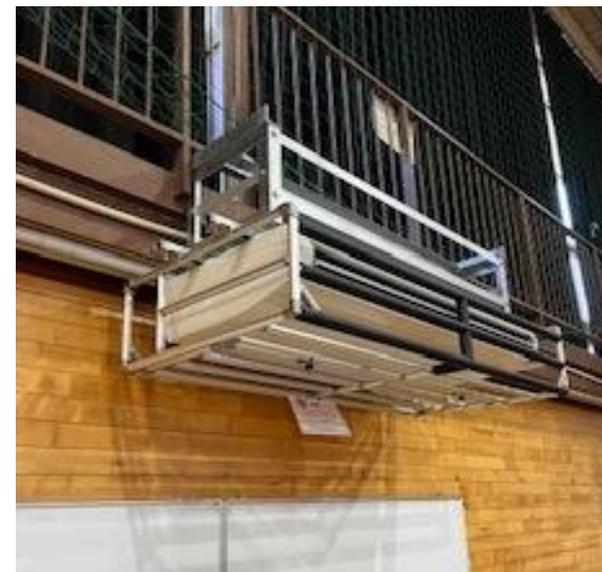
### 整備スケジュール

令和8年度に、空調設備設置の設計

令和9年度に、5館程度から順次工事に着手

令和10年度に、残りの館を工事・全ての近隣センター体育室へ空調設備を設置予定

施設	業務内容	R7	R8	R9	R10
体育室のある近隣センター	設計業務				
	工事業務				
参考 増尾近隣センター	設計業務				
	工事業務				



# 公共施設の脱炭素化

(市独自施策)

**事業費合計102,075千円**

「柏市役所ゼロカーボンアクションプラン」に基づき、二酸化炭素の排出量の削減を目標とし、公共施設の照明のLED化・太陽光発電設備の設置などによる公共施設の脱炭素化を推進。

## 照明のLED化

一括リースによる公共施設の既存照明のLED化については令和8年度の発注をもって事業完了となる見込み。  
⇒ 令和10年度までに、既存公共施設照明(約200施設)のLED化(予定)。

## 太陽光発電設備の設置

令和7年度に市内小中学校15校への太陽光発電設備を設置完了。  
令和8年度は、既存公共施設3施設への設置に向けた手続を開始。  
⇒ ゼロカーボンシティ推進に向けた取組 & 大規模災害時の避難施設等の自主電源確保

**余剰電力はかしわパブリックエネルギー株式会社の電源として活用予定**



# 給食費の助成(物価高騰対策支援)

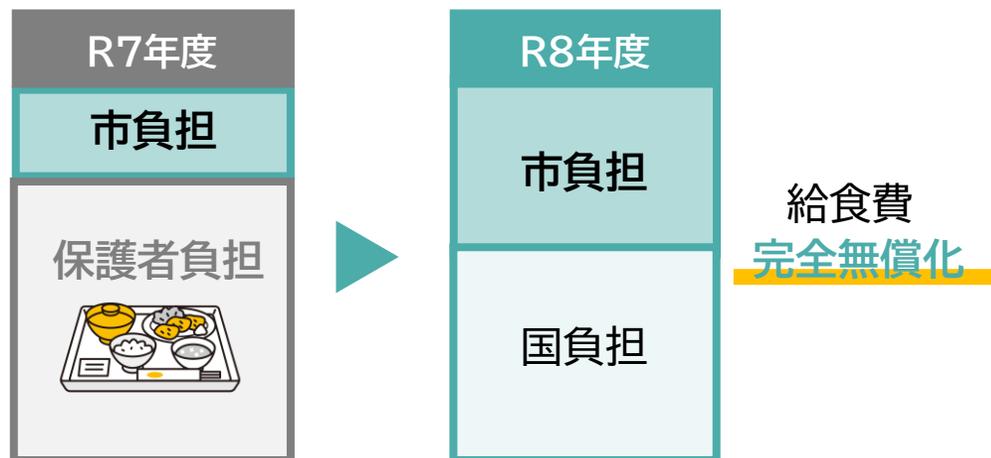
## 事業費合計 510,562千円

【国・県支出金】500,000千円 【一般財源】10,562千円

物価高騰の影響を受ける子育て世帯の支援として、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源に、公立小中学校の給食費を助成

### 小学校給食費

国の給食費負担軽減制度で残る地方負担分に「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用。  
R8年度は市立小学校に通う全ての児童の給食費を無償化。



### 中学校給食費

質の維持のために給食費を改定。「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、R8年度は保護者の負担額を、改定後の給食費の半額とする。

